

小児期からの湿疹に対するステロイド・注射後、1年で顔と皮膚状態が軽減した成人アトピーの経過 (34 歳)

症例 ID：001-30-YY2 | 記録日：不明

1. 診断・治療前経過

小学校時代から時々皮膚科を受診していましたが、中学、高校、社会人期には大きな支障なく生活していました。30 歳頃から全身に湿疹が出るようになり、複数の皮膚科で外用薬を使用しました。かゆみに対して注射を受けた後、掻き傷から浸出液が続くようになりました。知人の紹介で松本医院を受診されました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	全身の湿疹にステロイド外用薬を使用し、かゆみに対する注射も受けました。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	成人期に断続的に使用しました。
中止時期	松本医院受診時に中止しました。
来院前／後	来院前に外用と注射の使用歴があります。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
小学校時代	来院前	湿疹が出るたびに皮膚科を受診しました。
30 歳頃	来院前	全身に湿疹が出るようになり、外用薬を使用しました。
受診前	急性悪化	注射後に掻き傷から浸出液が続きました。
治療開始約 1 か月	症状の強い時期	全身のむくみ、強いかゆみ、不眠、皮膚の乾燥と痛みがみられました。
開始約 3 か月	変化	睡眠がとれるようになり、入浴後の皮膚の痛みが減りました。
開始約 1 年	長期経過	顔の赤みが軽くなり、皮膚のつやや爪の状態にも変化がみられました。

4. ピーク時期

ピークは、治療開始約 1 か月頃に全身がむくみ、強いかゆみで夜間に眠れず、顔と全身の乾燥や入浴時の皮膚痛が重なった時期です。

5. 困りごと

- ・ かゆみで夜間に眠れず、朝方まで起きている状態が続きました。
- ・ 仕事を続けながら、帰宅後は治療を中心とした生活となりました。
- ・ 入浴時に皮膚が痛み、全身を十分に洗えない時期がありました。

6. 経過のまとめ

治療開始約 3 か月頃から睡眠と入浴時の痛みに変化がみられ、約 1 年後には顔の赤みが軽くなり、皮膚のつやや爪の状態も整ってきました。

一部に乾燥や汗によるかゆみは残りましたが、通院の中で日常生活への負担が軽減された症例です。

本ページは患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の結果を保証しません。